

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察施設費

## 事業名 **新** 施設改修費（保護室整備）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

警察本部 生活安全部 生活安全総務課 電話番号:058-271-2424（内 3011）

E-mail: [c18873@pref.gifu.lg.jp](mailto:c18873@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 16,372 千円（前年度予算額：0 千円）

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	16,372	0	0	0	0	0	0	0	16,372
決定額									

## 2 要求内容

### （1）要求の趣旨（現状と課題）

県内警察署の保護室については、現状として保護室の床はビニール畳が敷いてあるものの、トイレ前等一部フローリング設置となっているなど、より一層、適正な保護業務を推進していくためにも、転倒等による重大な保護事故を発生させないための安全対策整備が必要である。

### （2）事業内容

ビニール畳や硬いフローリング製の床及び打ち付けのコンクリート製の壁の保護室に、衝撃吸収型マットを張り付けるなどの施設改修を行う。

### （3）県負担・補助率の考え方

県民の生命・身体の保護に直接関わる負担であることから県負担は妥当である。

### （4）類似事業の有無

無し

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	75	保護室事務費
委託料	1,742	保護室改修委託料
工事請負費	14,555	保護室衝撃吸収型マット設置工事
合計	16,372	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ-2-(2)-③ 犯罪・交通事故防止の推進

■	新規要求事業
□	継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 被保護者の身体の安全確保のため、警察署の保護室に衝撃吸収型マットを設置する。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
整備された警察署 (予定含む)	3 署 (R2)	<del>件 (H)</del>	<del>件 (H)</del>	<del>件 (H)</del>	19 署 (R6)	<del>%</del>
	<del>(H)</del>	<del>件 (H)</del>	<del>件 (H)</del>	<del>件 (H)</del>	<del>(H)</del>	<del>%</del>

### ○指標を設定することができない場合の理由

### (前年度の取組)

・事業の活動内容 (会議の開催、研修の参加人数等)  
 保護に際し、定期的な見回り監視、対面監視を実施し、事故防止を図ったほか、監視カメラを設置し動向監視を強化した。

### (前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果  
 保護室内の衝撃吸収型マットの整備を進めることにより、転倒等の予期せぬ行動に対しての事故防止を図ることができる。

## 2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性 (社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か) ○ : 必要性が高い      △ : 必要性が低い	
(評価) ○	保護室に收容される泥酔者等の予期せぬ行動から起きる事故に対して、被保護者の身体の安全を確保するため必要性は高い。
・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) ○ : 概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △ : まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) ○ : 効率化は図られている      △ : 向上の余地がある	
(評価)	

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 警察署において適切な保護活動を実施していくため、未整備の19警察署を順次整備し、被保護者の身体の安全確保を進めていく必要がある。
------------------------------------------------------------------------------------------

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 施設を整備した上で、適正な保護活動の推進に努める。
------------------------------------------------------------------------------

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	